

※1 P.A.:「Robotic Process Automation」の略。人間が手作業で行っているパソコン操作をソフトウェアロボットを使って自動化する仕組みのこと。

◆区長の基本的な考えについて  
大嘗祭で練馬の野菜が献納されたことへの区長の感想と、令和時代への思いは。

◆地域社会の在り方について  
町会、自治会等の役割についての捉え方は。

◆区財政と来年度予算について  
①今後の区財政の見込みと取り組みは。②来年度予算にさらなる景気対策を。

◆防災について  
①一連の台風対応における区の問題意識は。②避難拠

◆区長の基本姿勢について  
①今後の保育所整備の考えは。②ねりっ子クラブ全校

◆有名建築家による周辺一体となった美術館の再整備を。

◆環境  
④効果が高い。配備を検討。⑤マイバッグ利用促進について検討。⑥設

◆防災対策について  
①危険度高い地域へ戸別受信機配備を。②防災ナビア

◆区長の基本的な考えについて  
点以外でもエネルギー確保の検討が必要。所見は。③災害

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

◆都市農業について  
①教員のファシリテーションスキルの向上が重要。所見は。②道徳教育の小中学校

### 令和の時代、区のかたちと地域の在り方を！

練馬区議会自由民主党 藤井 たかし

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

◆都市農業について  
①教員のファシリテーションスキルの向上が重要。所見は。②道徳教育の小中学校

◆多胎児支援について  
①多胎妊婦の医療費負担支援を。②交流に助産師等の専門職を。③育児支援ヘルパ

◆防災対策について  
①危険度高い地域へ戸別受信機配備を。②防災ナビア

◆区長の基本的な考えについて  
点以外でもエネルギー確保の検討が必要。所見は。③災害

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

◆都市農業について  
①教員のファシリテーションスキルの向上が重要。所見は。②道徳教育の小中学校

### 地震・風水害対策を強化し安心のまち練馬を

練馬区議会公明党 西野 こういち

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

◆防災対策について  
①危険度高い地域へ戸別受信機配備を。②防災ナビア

### 一般質問(要約)

◆西部地域まちづくりについて  
①優先整備路線の整備順位は。②放射7号線の今後の

◆都市農業について  
①教員のファシリテーションスキルの向上が重要。所見は。②道徳教育の小中学校

◆多胎児支援について  
①多胎妊婦の医療費負担支援を。②交流に助産師等の専門職を。③育児支援ヘルパ

◆防災対策について  
①危険度高い地域へ戸別受信機配備を。②防災ナビア

◆区長の基本的な考えについて  
点以外でもエネルギー確保の検討が必要。所見は。③災害

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

### 練馬の未来の発展につながる都市農業！

練馬区議会自由民主党 田中 ひでかつ

◆障害者の就労について  
①今後の障害者就労支援についてどのように捉えているか。②特例子会社を活用し

◆不登校対策について  
①中学生対象の適応指導教室における集団学習部門の民間委託の効果はどう見込んで

◆失語症者への支援について  
①失語症に関する区の認識は。②失語症に対する理解と支援体制を。③失語症者

◆不登校対策について  
①出前適応指導教室の事業拡大と西部地域への設置を。

◆スポーツ振興について  
①東京2020大会への効果と今後の展開は。③地域人材の活用を。④デジタル

◆防災対策について  
①危険度高い地域へ戸別受信機配備を。②防災ナビア

◆区長の基本的な考えについて  
点以外でもエネルギー確保の検討が必要。所見は。③災害

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

### 健康・活力あるまち練馬へ！

練馬区議会公明党 平野 まさひろ

◆失語症者への支援について  
①失語症に関する区の認識は。②失語症に対する理解と支援体制を。③失語症者

◆不登校対策について  
①出前適応指導教室の事業拡大と西部地域への設置を。

◆スポーツ振興について  
①東京2020大会への効果と今後の展開は。③地域人材の活用を。④デジタル

◆防災対策について  
①危険度高い地域へ戸別受信機配備を。②防災ナビア

◆区長の基本的な考えについて  
点以外でもエネルギー確保の検討が必要。所見は。③災害

◆環境  
④周知の在り方を検討。⑤電子申請や電子決済の現状と拡充は。⑥RPAの取

◆都市農業について  
①教員のファシリテーションスキルの向上が重要。所見は。②道徳教育の小中学校

◆多胎児支援について  
①多胎妊婦の医療費負担支援を。②交流に助産師等の専門職を。③育児支援ヘルパ

一般質問は、12月3日・4日・5日の3日間、11人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、概ね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。

◆政治とカネについて

問 ①菅原一秀衆議院議員が有権者に金品を渡していたという報道についての認識は。

答 ①説明責任を果たしていない以上、区の行事に招待すべきではないと思うが、どうか。

総務 ①仮定の質問には答えようがない。②区が主催する主な行事には、国会・都議会・区議会議員に一律に案内。

◆災害対策について

問 ①災害の種類で避難場所が変わる。風水害時の周知強化を。②防災行政無線が聞き取りづらい世帯に戸別受信機の普及を。③職員削減により災害時の体制が脆弱になる。必要な人員体制の充実を。

危機管理 ①改定中の水害ハザードマップに避難所等記載し3月全戸配布予定。②導入費用が高額等課題がある。今後研究深める。③職員全員の

自然災害対策について

問 ①練馬区総合治水計画に基づき進めてきた流域対策の実績と今後の治水対策の取り組みは。②石神井川の現在の整備状況と今後の整備予定は。③避難所における二次災害を防ぐため、避難所用テントの導入を。所見は。

区長 ①災害に強く、逃げないで済むまちの確立に向け、スピード感をもって取り組む。雨水の貯留・浸透施設の対策量は目標量の約95%を達成。来年度予定している計画改定で19年度までの目標量を定める等。②都が石神井公園団地付近等の整備を実施。今後曙橋付近等の整備を進める予定。危機管理 ③プライバシー空間を確保する具体的な方策について検討。

災害時における自衛隊派遣について

非常配備態勢を定め、専門知識を有する建設業等の協定団体等との連携を深めている等。

介護保険について

問 ①この間の負担増と給付減は制度の後退では。②要介護1・2を含め64%の人たちを保険給付から外すのは大問題では。③改善された制度を

慎重期すること等要望。③要望する考えはない。④これまでも高所得者の保険料率引き上げ等実施。⑤既に実施。⑥事業者に対するICT機器等の導入支援で定着支援実施等。

学校給食について

問 ①憲法に基づき国に無償化求めよ。②区としても他自

政治とカネの問題止し、民主主義守れ!

日本共産党練馬区議団 島田 拓

元に戻すよう国に求めよ。④高額所得者への負担率引き上げて低所得者の負担軽減を。⑤特別養護老人ホーム整備は前倒しを。⑥介護職員の処遇改善へ区としても対策を。

高齢施策 ①国は24時間対応の在宅サービス創設等充実を図っている。指摘は当たらない。②全国市長会を通じ国に

災害時、練馬区への自衛隊派遣が必要となった場合の依頼方法は。また、区は日頃から自衛隊とどのように連携しているのか。

危機管理 区長が都知事に要請等。防災会議等に参画してもらい計画策定等に助言等。

防災に対する「マイ・タイ

命を守る区政の推進 医療、介護の充実を!

練馬区議会自由民主党 かわすみ 雅彦

「ムライン」の導入について

問 ①迅速に災害対応を実施し、区民に早く周知するため、自治体のタイムラインを導入すべき。所見は。②区民がマイ・タイムラインを作成し自助の精神をもって水害に備えることが重要。所見は。

◆災害対策について

期実現が可能では。④新たな工法でできない場合の理由は。

区長 ①都と連携し立体化等に全力で取り組む。技監 質問等に対し丁寧に説明し理解を得よう努めている。②方法は複数あり管理組合等と協議を進める。③特殊な工法であり既設線地下化の場合には特徴を生かせず効果的でない等

ヘイトスピーチについて

問 ①練馬で行われた宣伝を都がヘイトスピーチと認定。区民に知らせ、ヘイトスピーチを許さない区の姿勢を示せ。

教育振興 ①現行制度は義務教育無償の原則に反するものではない。制度変更や国に無償化を求める考えはない。

西武新宿線立体化について

問 ①住民合意をどう図るのか。②計画線にかかるマンシヨンの再建築を示せ。③地下化の新たな工法で立体化の早

シート等と同じ込み3月に全戸配布を予定。区報等で作成について啓発を図る。

ハザードマップについて

問 ①水害時の避難所は、地震災害時の避難拠点ではない施設に開設され区民にはわかりにくい。今年度更新するハザードマップにわかりやすく

救急医療体制について

問 順天堂練馬病院に三次救急レベルの医療機能を整備すべき。所見は。

地域医療 整備が必要と認識。敷地拡張等の課題を解決し、関係機関との協議を進める。

在宅医療について

問 在宅医療提供体制の構築に向け、区が認識している課題、今後の取り組みについての考えは。

◆災害対策について

問 ①災害関連情報の伝達について、デジタル・デバイスに対する区の考えと対応策

区長 ①災害に強く、逃げないで済むまちの確立に向け、地域防災力の向上に取り組む。

危機管理 必要に応じさまざまな手段で情報提供等。②水害ハザードマップに避難所等を記載し3月全戸配布予定等。

疾病・介護予防施策について

問 政府内の議論を見ると、今後より定量的成果を求めら

財政について

問 ①一連の税制改正に対し、引き続き強い姿勢で問題提起を。②税制改正を受け、区財政への影響は。③財政の硬直化に対し、来年度予算編成の考えは。

企画 ①都等と連携し技術的見直しを強く求める。②減収額は約90億円。今年度の地方

治水対策災害情報について

問 ①都へ護岸整備早期実現の要望を。②今後の区内中小河川の流域対策は。③災害発生予想の段階から区民等へ情報提供を。④ねりま情報メールの登録状況についての見解

世界都市農業サミットについて

問 ①サミットを終え、区の所見は。②サミットで培ったネットワークを今後どう生かすのか。③今後の都市農業政策の課題解決への考えは。

副区長 ①成功裏に終了。②都市農業の発展につなげたい。

区民に寄り添い、人にやさしい練馬を

練馬区議会未来会議 倉田 れいか

◆計画から72年以上過ぎ、各地で見直しを訴える運動が起きている

問 計画から72年以上過ぎ、各地で見直しを訴える運動が起きている

区長 ①事業着手に向けた具体的なプロセスに入ったと捉えている。技監 ②都は1日

公共施設等総合管理計画

問 公共施設等総合管理計画と登録増への考えは。

土木 ①引き続き河川等の早期整備を積極的に要請。②来年度改訂予定の総合治水計画で雨水流出抑制対策の令和19年度までの目標量を定める等。

危機管理 ③ホームページの災害情報を充実し周知。④聴覚障害のある方をはじめとし

都市計画道路について

問 ①都との協議状況について所見は。②採算性と車両留

区長 ①事業着手に向けた具体的なプロセスに入ったと捉えている。技監 ②都は1日

区民に寄り添い、人にやさしい練馬を

練馬区議会未来会議 倉田 れいか

問 ①サミットを終え、区の所見は。②サミットで培ったネットワークを今後どう生かすのか。③今後の都市農業政策の課題解決への考えは。

副区長 ①成功裏に終了。②都市農業の発展につなげたい。

区民に寄り添い、人にやさしい練馬を

練馬区議会未来会議 倉田 れいか

◆計画から72年以上過ぎ、各地で見直しを訴える運動が起きている

問 計画から72年以上過ぎ、各地で見直しを訴える運動が起きている

区長 ①事業着手に向けた具体的なプロセスに入ったと捉えている。技監 ②都は1日

公共施設等総合管理計画

問 公共施設等総合管理計画と登録増への考えは。

土木 ①引き続き河川等の早期整備を積極的に要請。②来年度改訂予定の総合治水計画で雨水流出抑制対策の令和19年度までの目標量を定める等。

危機管理 ③ホームページの災害情報を充実し周知。④聴覚障害のある方をはじめとし

都市計画道路について

問 ①都との協議状況について所見は。②採算性と車両留

区長 ①事業着手に向けた具体的なプロセスに入ったと捉えている。技監 ②都は1日

区民に寄り添い、人にやさしい練馬を

練馬区議会未来会議 倉田 れいか

問 ①サミットを終え、区の所見は。②サミットで培ったネットワークを今後どう生かすのか。③今後の都市農業政策の課題解決への考えは。

副区長 ①成功裏に終了。②都市農業の発展につなげたい。

区民に寄り添い、人にやさしい練馬を

練馬区議会未来会議 倉田 れいか

◆税の在り方について  
 ①生活困窮者に対しても一律に課税する消費税は憲法の理念である「法の下の平等」「生存権」に反する。見解を「基礎自治体として不公平税制による弱者の困難を国に伝え、消費税減税と廃止を提言すべき。考えは。」

◆生活守り、弱者目線の区政づくりを  
 日本共産党練馬区議団 のむら 説  
 ①低所得者へは社会保障制度と合わせて対応すべき。増税の趣旨は年金・医療等財源確保。指摘は的外れ。

◆手話言語条例について  
 ①区議会は2014年、全会一致で「手話言語法」制定の意見書を採択。なぜ区は条例を制定しないのか。②ろう当事者や先進自治体の意見に耳を傾け区の施策に生かせ。

◆攻めの防災について  
 ①危機管理監を常設で設置すべき。所見は。②避難所での受け入れ対応は。③危機管理室公式SNSの立ち上げを。④北町西小学校での「ダンボール宿泊体験」の取り組みは、区の取り組みへと深化を。⑤「本物の」セラピドッグや災害救助犬による訓練デモおよび参加者との触れ合いの実施を。⑥実際に被災した自治体の方を呼び勉強会や避難訓練の評価をしてもらったり、未周知状態での区職員

の登庁訓練等の実施を。  
 ①災害に強く逃げないで済むまちの確立に向け、地域防災力向上にスピード感をもって取り組む。危機管理を引き続き検討。②区外の方も含め受け入れる考え等。③ホームページの災害情報充実しSNSのさらなる活用も検討

踏まえ障害者団体等と意見交換し合理的な配慮の提供検討  
 ◆児童虐待について  
 ①産後うつ予防のため、区の事業として産後健康診査の実施や、産後ケア事業の拡充をせよ。②乳幼児一時預かり事業の拡充と利用料の減免をせよ。③全ての子ども家庭

◆貧困解消の施策を拡充せよ  
 ④貧困解消の施策を拡充せよ。全家庭を訪問し悩みを聞く等。昨年度実施施設を3か所に増設等。②キヤンセル等で利用されない枠が課題。空き情報をリアルタイムで確認し予約できるシステム構築中等。減免は考えていない。

◆少子化対策について  
 ①婚活支援実施を。②乳幼児のいる家庭に防犯ブザーを配布すべき。所見は。③結婚の喜びが良き思い出になるような工夫をすべき。所見は。

◆動物愛護について  
 不適正飼育の指導、飼育不可能になった場合の管理方法、飼育放棄された場合の対策の呼びかけ等を検討する時

◆主権者教育について  
 模擬投票は自由参加では

◆教員の長時間労働について  
 ①8時間労働制の原則を破る「1年単位の变形労働時間制」導入に当たり、条例制定しないように都に要請せよ。②教員の夏休み中の業務を大

◆教育振興について  
 ①要請する考えはない。②ほぼ全校で長期休業期間に休務日複数設定。都条例にのっとり適正に対応。③必要な教員の配置等働きかけ

◆不適正飼育の指導、飼育不可能になった場合の管理方法、飼育放棄された場合の対策の呼びかけ等を検討する時

◆保健所  
 今後ともボランティアグループと定期的に情報交換し連携を密にしていく等。

◆練馬の魅力発信について  
 ①自動車用ご当地ナンバープレートの作成を。②グラントハイツ全面返還50周年イベントの開催を。

「攻めの防災」を問う！  
 練馬区議会自由民主党 つじ 誠心

◆住宅政策について  
 ①「住宅確保要配慮者」の対象を広げ、家賃の直接補助を行うとともに収入要件を引き上げよ。②登録住宅・専用住宅を増やすため、供給促進計画を定めよ。③都営住宅の新規建設を都に求めよ。④区として独自の家賃助成制度をつくり住宅政策を充実せよ。

◆介護保険制度について  
 計画改定の事前調査に総合事業に移行した人への影響や実績・効果検証する項目は。

◆5G普及について情報や電磁波の健康への影響を把握・調査しているか。②基地局設置に都施設を開放するが、達については温室効果ガス排出係数等考慮し事業者を決定。

◆子ども施策について  
 学校生活支援員と臨時支援員が会計年度任用職員へ移行

◆地域文化  
 ①0月に作成し区立施設や羽田空港等で配布。今年度内に区内約90か所に取り付ける。

一般質問(要約)

特別委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
総合・災害対策等特別委員会	11月14日(木)~15日(金)	大阪府高槻市 大阪府東大阪市	・大阪府北部地震における災害対応について ・東大阪市防災学習センターについて
医療・病院整備等特別委員会	11月12日(火)~13日(水)	日本赤十字社長崎原爆病院 長崎県長崎市	・長崎原爆病院における移転・改築について ・長崎みなとメディカルセンターについて
都市農業・みどり環境等特別委員会	11月11日(月)~12日(火)	沖縄県石垣市 沖縄県那覇市	・石垣市エコアイランド構想について ・クニダテラスにおける緑化事業について
交通対策等特別委員会	11月13日(水)~14日(木)	宮城県栗原市 宮城県仙台市	・乗り合いデマンド交通について ・地下鉄整備による効果と沿線まちづくりについて

◆区長の基本姿勢について  
 ①非核都市宣言をしていない。核兵器禁止条約への参加を国に求めよ。②区内の街宣での差別的言動を都がヘイトスピーチと認定。区ホームページでも公表、啓発を。

◆環境基本計画について  
 ①気候変動に危機感が強い。地球温暖化対策を大きく打ち出せ。②エネルギービジョンもさらなる低炭素かつ再生可能な取り組みへと見直せ。

◆子ども施策について  
 学校生活支援員と臨時支援員が会計年度任用職員へ移行

◆環境  
 ①国が科学的知見をもとに十分な安全率を考慮し、講演会等を定期的に開催等。

◆まちづくりについて  
 ①放射35号線および補助線街路24号線の今後の見通しは。②東武練馬駅付近および駅の安全対策は。③文化財の英語版パンフレットの作成および案内板へのQRコード設置の今後の予定は。

◆環境基本計画について  
 ①気候変動に危機感が強い。地球温暖化対策を大きく打ち出せ。②エネルギービジョンもさらなる低炭素かつ再生可能な取り組みへと見直せ。

◆若者支援について  
 青少年館の改修は、サポートと連携し、若者のひきこもり支援にも取り組む施設に

◆子ども施策について  
 学校生活支援員と臨時支援員が会計年度任用職員へ移行

◆環境  
 ①国が科学的知見をもとに十分な安全率を考慮し、講演会等を定期的に開催等。

◆まちづくりについて  
 ①放射35号線および補助線街路24号線の今後の見通しは。②東武練馬駅付近および駅の安全対策は。③文化財の英語版パンフレットの作成および案内板へのQRコード設置の今後の予定は。

◆環境基本計画について  
 ①気候変動に危機感が強い。地球温暖化対策を大きく打ち出せ。②エネルギービジョンもさらなる低炭素かつ再生可能な取り組みへと見直せ。

◆若者支援について  
 青少年館の改修は、サポートと連携し、若者のひきこもり支援にも取り組む施設に

◆子ども施策について  
 学校生活支援員と臨時支援員が会計年度任用職員へ移行

◆環境  
 ①国が科学的知見をもとに十分な安全率を考慮し、講演会等を定期的に開催等。

◆まちづくりについて  
 ①放射35号線および補助線街路24号線の今後の見通しは。②東武練馬駅付近および駅の安全対策は。③文化財の英語版パンフレットの作成および案内板へのQRコード設置の今後の予定は。

◆環境基本計画について  
 ①気候変動に危機感が強い。地球温暖化対策を大きく打ち出せ。②エネルギービジョンもさらなる低炭素かつ再生可能な取り組みへと見直せ。

◆若者支援について  
 青少年館の改修は、サポートと連携し、若者のひきこもり支援にも取り組む施設に

◆子ども施策について  
 学校生活支援員と臨時支援員が会計年度任用職員へ移行

◆環境  
 ①国が科学的知見をもとに十分な安全率を考慮し、講演会等を定期的に開催等。

◆まちづくりについて  
 ①放射35号線および補助線街路24号線の今後の見通しは。②東武練馬駅付近および駅の安全対策は。③文化財の英語版パンフレットの作成および案内板へのQRコード設置の今後の予定は。